

石川県原子力環境安全管理協議会 議事概要

1. 日 時：令和4年3月22日（火）13時30分～14時41分
2. 場 所：石川県庁 議会庁舎1階 大会議室
3. 出席者：委員23名、説明者、事務局他
4. 議事概要：

- (1) 「志賀原子力発電所の運転状況等」について、北陸電力から説明があった。
(委員) 使用済燃料貯蔵プールの情報は平時でも伝達されている情報と理解してよいのか。
(電力) プラント情報は平時から伝送しており、今回、ERSSというシステムに伝える伝送項目に使用済燃料貯蔵プールの情報を追加したものである。
- (2) 「志賀原子力発電所周辺環境放射線監視結果報告書（案）令和3年度第3報」
「志賀原子力発電所温排水影響調査結果報告書（案）令和3年度第2報」
について、事務局から説明があり、協議会として承認された。
(委員) 10月～12月の線量率の平均値がすべて右上がりとなっているが、これは大陸からのラドンの娘核種を含む北西風が吹き、雨によって洗い落とされたためか。
(事務局) そのように理解している。降雨の日数が増えると、平均値が上がっていくという意味でご覧いただければと思う。
- (3) 「志賀原子力発電所周辺環境放射線監視年度計画（案）（令和4年度）」「志賀原子力発電所温排水影響調査年度計画（案）（令和4年度）」について、事務局から説明があり、協議会として承認された。
- (4) 「原子力発電所に対する規制検査結果等」について、志賀原子力規制事務所から説明があった。
(委員) 全交流電源喪失時の高圧電源車による給電訓練について、トラブルの発生から給電までの所要時間の目標はどのぐらいを考えているのか。また、検査は抜き打ちで行っているのか。
(規制事務所) 検査は基本的に事前通告をせずに、全ての検査において抜き打ち検査と理解してもらって構わない。
(電力) 所要時間の目標については、仮に事故が起こった場合の事故の程度や進展具合によって変わるものと理解しており、訓練シナリオに応じて、その都度、対策本部にて目標を決めている。
- (5) 令和3年12月24日に開催された協議会の議事概要について、事務局からホームページに公開している旨報告があった。